

屋外

エバフフリーシリーズ

NEW!! 屋外使用のBFP型に新サイズ登場!!

ご要望の多かったφ30、φ40、φ50が新たにラインナップに追加!!

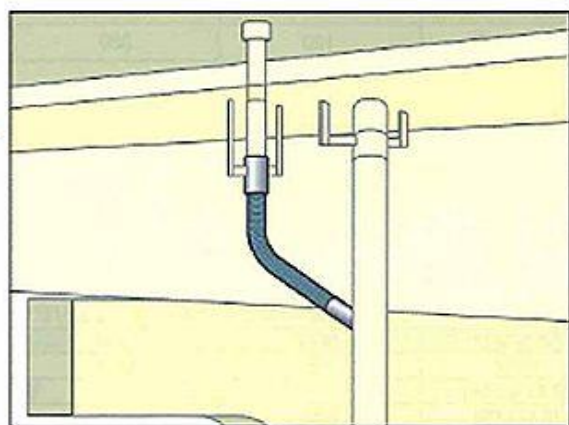


特長

- | | |
|----------------|---------------|
| 可とう性に優れる | 外径が塩ビ管外径と同じ |
| ・施工性良好 | 部品点数、接着剤箇所が減少 |
| ・施工後の高い安全性 | 内面フラットでスムーズ排水 |
| 様々な塩ビ管用継手が使用可能 | 耐侯性に優れる |
| | 耐凍結性に優れる |

用途

- ・橋梁や高架橋の排水管に
 - ・腐食の恐れのあるステンフレキの代用に
 - ・法面の水抜きパイプとの組み合わせに
- その他様々な場面でご使用頂けます。



橋梁用床版排水装置との組み合わせイメージ

使用例写真



橋梁用床版水抜きパイプとの組み合わせ
融雪剤によるステンフレキの腐食・剥落の改修に



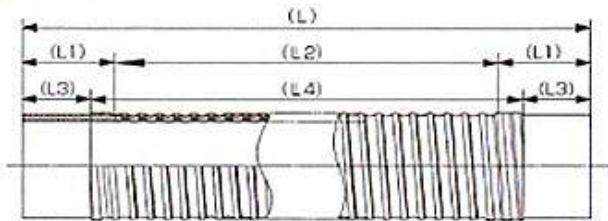
法面に沿わせた配管
法面から雨状に差し込んだボーリング配管を
集合管へ接続する際、フレキシブルで施工が容易

■規格表

品番	呼び径 (mm)	外径 (mm)	全長 (mm)	硬質部(L1)×屈曲部(L2)×硬質部(L1) (差込シロL3×保護帯L4×差込シロL3) (mm)	参考重量 (g)	梱包 (本)	価格/本
BFP-30-1000L	30	38	1000	80×840×80 (60×880×60)	400	10	¥4,000
BFP-40-1000L	40	48	1000	80×840×80 (60×880×60)	550		¥5,000
BFP-50-1000L	50	60	1000	80×840×80 (60×880×60)	1000		¥6,000

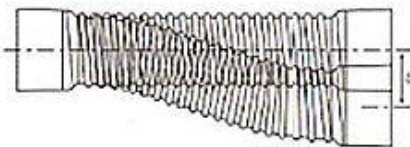
※外径は、塩ビ管外径と同じになります。

■寸法図



■芯ズレ幅・曲げ配管

品番	芯ズレ幅(a) (mm)	最小曲げ半径(6D) (mm)	最大曲げ角度θ
BFP-30-1000L	200	228	190°
BFP-40-1000L	190	288	150°
BFP-50-1000L	180	360	120°



■性能

※数値は参考値であり保証値ではありません

試験項目	単位	φ30	φ40	φ50	試験方法			
引張	%	62.9	65.6	61.0	社内規格 ※1			
線荷重試験	-	割れ及び、ひび等異常なし			JIS K6741			
破裂試験	Mpa	1.29	1.10	1.11	JIS K6330-2			
耐候性	-	割れ及び、ひび等異常なし			社内規格 ※2			
凍結	-	割れ及び、ひび等異常なし			社内規格 ※3			
水平たわみ	mm	φ30		φ40		φ50		社内規格 ※4
		水無	水有	水無	水有	水無	水有	
		500	0	0	0	6	2	
300	6	23	7	23	10	26		
水圧	-	水漏れなし						社内規格 ※5

※1) 試験両端にソケットを取付けたホースを引張試験機にセットし、毎分10mmの速度で引張った時、パイプが破断するまでの最大荷重時伸び率%

※2) 原料シートで1000時間実施。(照射及び充填条件102分間の照射、続いて18分間の照射及び充填)ブラックパネル温度63℃。

※3) 試験を凍水状態にして恒温槽にて-20℃×72h放置し膨張による試験の割れ及びひびの有無を確認。

※4) 試験を水平状態にして支持治具で固定し、支持間隔を500mm、800mmと変化させて試験のたわみ量(H)を測定。

水有の水量は内径の1/3の水位

※5) 試験の両端を密封しエアを抜き、水圧0.15MPaを10分かけ、水漏れの有無を確認した。

施工上の注意

- ・施工後にフレキパイプに対し繰り返し揺動がかかる可動部などに使用しないでください。
- ・施工前、施工時、施工後にフレキパイプに対し強い衝撃や外圧・内圧を加えないでください。破損の原因となります。
- ・製品を引っ張ったままでの施工を行わないでください。
- ・最小曲げ角度・最大曲げ半径・芯ズレ施工の際の芯ズレ幅は上記規格の範囲内で行ってください。

SEP 株式会社セップ

 ユーシー産業株式会社

本社：〒533-0005 大阪府大阪市東淀川区瑞光3丁目10番23号

TEL06-6327-1331 FAX06-6326-6778

茨木センター：〒567-0878 大阪府茨木市蔵垣内3丁目19番24号

TEL072-622-5262 FAX072-625-4134

規格・仕様については商品改良のため、予告なしに変更する場合がございます。 2017.06.1000